



2023年3月22日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド  
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実  
(コード：9878、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭  
(TEL. 03-6300-6335)

## 子会社の解散と事業譲受に関するお知らせ

当社は、2023年3月22日開催の取締役会において、下記のとおり子会社の解散とその事業を当社に譲り受けることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社の解散と事業譲受の目的

当社グループは、主力事業であるファッション事業と美容事業のそれぞれが展開する事業の特性を踏まえ、2021年9月30日開催の取締役会決議に基づき、当社グループが輸入総代理店を務める、人気の韓国コスメブランド『MEDIHEAL』の卸売及び公式インターネットサイトの運営を専業とする連結子会社『MEDIHEAL JAPAN株式会社』を設立し、機動性を高めることで、組織の強化と業績の拡大を図ってまいりました。

約1年半にわたる事業活動を通じ、当初の目的は一定の成果を上げることができました。全国約5万店舗の小売店に『MEDIHEAL』を供給するほか、公式インターネットサイトでの売上高も大きく伸ばすことができました。また、本体の店舗販売事業（ファッション事業）では、韓国コスメを中心とする新業態店舗『&choa!』の開発と拡大に努め、現時点で11店舗の直営店を運営しております。

一方で、最近の国際情勢、すなわち、ロシア・ウクライナ戦争の長期化とエネルギー価格高騰や輸送コスト高から世界的な物価上昇を招いており、利益の確保が課題となっております。

この状況を踏まえ、経営資源の集中による効率経営を目指し、連結子会社『MEDIHEAL JAPAN株式会社』を解散し、その事業の全部を当社で譲り受けることといたしました。商品カテゴリとしても、また、対象となる顧客層の面からも、ファッション事業と親和性、補完性の高い美容事業を再度、本体に取り込むことが売上高の拡大と利益率の向上につながるものと判断いたしました。

## 2. 解散する子会社の概要

2023年3月20日現在

(1) 名 称	MEDIHEAL JAPAN株式会社			
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿三丁目7番1号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 関戸 正実			
(4) 事 業 内 容	MEDIHEALブランドを中心とする美容商材・医薬・医薬部外品・健康食品、関連商材の卸売、小売、電子商取引			
(5) 資 本 金	10,000千円			
(6) 設 立 年 月 日	2021年10月1日			
(7) 大株主および持株比率	当社 100%			
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社が 100%出資する子会社であります。		
	人的関係	当社代表取締役及び取締役1名、監査役1名が兼務しております。		
	取引関係	事業における必要資金の貸付を行っております。また、当社は当該子会社よりMEDIHEAL製品の商品供給を受けております。		
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純資産		—	81百万円	145百万円
総資産		—	1,371百万円	755百万円
1株当たり純資産		—	137,100円	75,500円
売上高		—	993百万円	2,934百万円
営業利益		—	83百万円	105百万円
経常利益		—	83百万円	95百万円
当期純利益		—	71百万円	64百万円
1株当たり当期純利益		—	7,100円	6,400円
1株当たり配当金		—	—	—

(注) 1. 2022年3月期は、開設年度であり、2021年10月に稼働しております。

2. 2023年3月期の数値は、概算であります。

## 3. 解散の日程

取締役会決議	2023年3月22日
事業譲渡日	2023年4月27日(予定)
清算終了日	2023年7月20日(予定)

#### 4. 解散に伴う損失額

解散に伴う損失額の発生見込はありません。

#### 5. 事業譲受の概要

##### (1) 譲り受ける事業の内容、経営成績

譲り受ける事業の内容、経営成績につきましては、上記2. 解散する子会社の概要をご参照ください。

##### (2) 譲り受ける事業の資産、負債の項目及び金額（2023年3月20日現在）

（金額単位：百万円）

資 産		負 債	
項目	帳簿金額	項目	帳簿金額
現金及び預金	42	買掛金	500
商品	700	未払法人税等	13
未収消費税等	13	親会社借入金	97
合 計	755	合 計	610

（注）数値は、概算であります。

##### (3) 譲受価額及び決済方法

現時点では、上記2. 解散する子会社の概要（9）の2023年3月期の純資産145百万円のうち、資本金10百万円を除く利益剰余金135百万円が譲受価額となります。決済方法につきましては、確定数値に基づき処理を行います。

#### 6. 会計処理の概要

資産及び負債につきましては、全て当社が帳簿金額で引き継ぎます。のれん又は負ののれんは発生しない見込みであります。

#### 7. 今後の業績に与える影響（今後の見通し）

本件に伴い、当社は2024年3月期の期中より、単体決算に移行する予定であります。100%子会社を親会社に取り込むものであり、単体決算への移行が今後の業績に与える影響については、軽微であると判断しております。なお、2023年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想は、変更ありません。

今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

以 上